

講演会タイトル

楽しく仕事をするには

場所：与勝高校武道場

日時：2015年02月05日

自己紹介

はじめまして、こんにちは、不思議整体うるまカイロの松野耕平といたします。
うるま市与那城屋慶名の方で
腰痛、肩こりの治療、骨格の歪みを正して健康へ導くという仕事をしています。

また、わかりやすく言えば、与勝周辺の交差点に置かれているちっちゃい人形、
一応キジムナをイメージしていますが、あれを作っているのは私です。

今回は、与勝高校の卒業生として、これから卒業するみなさんに何かアドバイスする事はないか？という事でお声を掛けて頂きました。

このような多くの方の前でお話するのは始めてで緊張をしていますが、
光栄に思っています。

これからみなさんは高校を卒業しますが、
社会にでたら、今まで学校で学んできた量よりも
たくさん新しい事を経験して学んでいく事になります。

これからお話しする事は、私個人が経験して学んできた事で、
一般的な考え方からしたら、ちょっと変わってるかもしれませんが、
きっとみなさんの役に立つと思います。
何かひとつでも、記憶に残ってもらって
これからの生活に役立てて頂ければ嬉しく思います。

それでは、お声を掛けて頂いたからには、
みなさんのお役に立てるよう精一杯がんばりますので、
よろしく本日はお願いします。

今から、お話しする内容ですが、

三つに分けて話していこうと思っています。

ひとつ、社会人としてのアドバイス
ふたつ、将来についてのアドバイス
みっつ、楽しい仕事を見つけるために
この3つについてお話していきます。

話しを始める前に、私のこれまで経緯を知って頂く事で、この人はこんな考え方をするようになったんだな〜とわかると思いますので簡単に自己紹介をしていきます。

名前は、松野と言いますので、よく内地の方と間違われたりします。ですが、生まれも育ちもうるま市勝連平安名です。

卒業した学校は、勝連小学校、与勝中学校、与勝高校、九州共立大学の電気工学科を卒業しました。

卒業した後は、那覇にある電気の施工管理の会社に10年くらい勤めていました。

その仕事は残業が多く、休みがあまりない仕事で今から10年ほど前になりますが、体調をくずして38度くらいの熱が2ヶ月程熱が下らないという時期がありました。

病院へ行っても、風邪と言われるだけで、不安な状態が続いていました。その時に肩こりも出てきて、その肩こりを治す為にカイロプラクティックという治療を受けたら肩こりも良くなって熱も下がって調子がよくなっていきました。

その時にこういう仕事もあるんだな〜と思ったのと今までやっていた仕事をこれから30年も続けるのか?と思うようになって10年近く働いてきた仕事を辞め、カイロプラクティックの学校へ入って、卒業して今に至っています。

話を私が学生の頃にいったん戻します。私が学生の頃によく考える疑問がありました。なんで生きてるのかな?という疑問です。

だいたい誰でも1度は考える疑問ではないでしょうか? その疑問の答えは今の仕事をするようになってたくさんの方と会ったり、色んな講習会やセミナーを受けているうちに気付く事ができました。

ありきたりの答えですが
それは楽しむために生きる!

という答えです。

普通の答えで申し訳ありませんが

以前は、この答えを聞いても聞いても、
あまり納得できませんでした。
生きているのが嫌！という訳ではないのですが

笑ったり、楽しい事があつたりしても、
やっぱり嫌な事って起きます。
嫌な事が起こるのに
楽しむ為に生きるとはどういう事なんだろうと思っていました。

今、なぜその答えをはっきり言えるかというと
自分の生き方、お金、楽しい事ばかりな生活、なんでも欲しいと思ったものは、
だいたい全部手に入れることができると気付いた事です。

つまり、楽しい事だけを選ぶ人生も作れるって事です。

ほんとう？と思われる方がほとんどと思いますが。
これは簡単です。
努力と行動をすればいいだけです。

簡単ですが、難しいとも言えます。
でも、やれば叶うそれだけの事と思っています。

今、私のミッションは
ひとつ、楽しい事をする
ふたつ、楽しい事をさがす
みつつ、楽しい事に変える
です。

ミッションとは、行動の基盤にしている事です。
そして後1つ、120歳までハピワク健康長寿！
を目標にしています。
幸せで楽しく、長生きする事を目標としています。

一つ目の楽しい事をする。

嫌な事をするよりもできれば楽しい事をしたいと思っています。

二つめの楽しい事を探す。

普段生活していて、自分がどのような考え方しているのか？

と意識しないものですが、それを意識してみると

結構マイナス思考をしている時間が多かったです。

マイナス思考が悪いという事ではなく、いい点もありますが

できればマイナス思考は少なめに

自ら進んで楽しい事を探す努力をするようにしています。

三つ目の楽しい事に変える。

普段生活をしていると自分では楽しい事をしようと思っているのに

自分の意志とは、反対に他人から嫌な事をされたり、言われたり、

またTVを見ていると悲しくなるような情報が入ったりします。

そうすると嫌な気持ちになりますが、

そんな嫌な事でも、考え方次第で楽しい事に変える事ができるようになりました。

例えば、ニーチェという哲学者の言葉があります。

それは、

事実というものは、存在しない、存在するのは解釈だけである。

という言葉があります。

具体的な例をあげて説明します。

男性目線で女性には申し訳ありませんが

初めてのデートなので！

沖縄で高校生なら、場所は無難に子供の国でしょうか

もちろん、身だしなみもバッチリキメテ向かいます。

待ち合わせの場所に着きました。

そして、会って間もなくすると・・・

突然雨が！！

なんとか、偶然に傘を手に入れる事ができましたが、

手に入ったのは小さい傘！が1本だけです。
そして、こんな時には普通こう思うのではないのでしょうか？

なんて日だ！
なんてついていないんだ！
せっかくの初デートなのに！
こんな傘じゃ、ぬれて嫌な思い出になるじゃないか！
好きな人がやっぱり今日は帰るって言ったらどうするんだ。。

神様のバカヤロー！・・・と

というように嫌な考え方をしてしまうのではないのでしょうか？

ですが、違う考え方もできます。

この小さい傘に！
二人で入れる！
どうしよう！
超接近！ うれし～！
神様ありがと～！！
という考え方もできます。

この話でわかる事は
ある事実が起きた時に、悪かった、良かったというこの二つの解釈をとるという事です。
事実は、デートの日に雨が降ってきた。
悪かった解釈は、雨降りで彼女な嫌な気持ちになったどうするんだらうという事です。
良かった解釈は、見つかったのが小さい傘で超接近できる。ありがとうという事という事

事実は一つですが、良いか、悪いかのどっちかを選ぶ事になります。
考え方次第では良い方にも悪い方にも本人次第でとれるという事です。

つまり、嫌な事、イライラする事も後で考え方をなおす事で
意識的にありがとうに変える事ができます。

そして、最後のどうして120歳までハピワク健康長寿でいたいのか？
ですが

今、生活が楽しくなるように意識的に考え方を变えて、
次第に楽しく生活できるようになっています。

という事は、長く生きれば生きるほど、私の生活はきつともっと楽しくなるという事です。

実際に、120歳まで生きた方もいます。

その記録を持っている方はフランスのジャンヌカルマンさん、122歳です。

この方と同じくらい生きていけていけたら、その頃の私の楽しさの度合いは
スゴイ事になっていると思います。

それでは、自己紹介は以上となります。

今から本題の社会人としてのアドバイスについて話していきたいと思います。

社会人としてのアドバイス

みなさんは、今から学校を卒業して、進学する人、就職する人、進学予定、就職予定の人だと思います。

私が高校を卒業した時は、高校を卒業したら、今から大人と見なされていくけど
どうこなしていけばいいんだろ～？

という不安しかありませんでした。

考えても、まったくやった事ない事なので予想ができません。

これから、働くにあたって、私が親から言われた事は一つだけでした。

相手が何をしてほしいか、先を読んで行動しないとイケないよ
という事を言われました。

私は、普通の会社に10年ほど働きましたが

働き始めの頃は、とりあえず迷惑だけはかけないように
がんばって仕事をしようと思っていました。

ですが、時間が経つにつれ、がんばろうという気持ちが次第に弱くなっていきます。

その時の気持ちをわかりやすく表現している裏鬼十側というものがあります。

これは、世界でも有名な広告代理店である「電通」という会社で働いていた元社員が
パロディーで作ったものという事です。

みなさんも、そろそろ大人なのでひょっとしたら、昔の私と同じような気持ちになっている
かもしれません。

楽しく仕事をするにあたって為になる話ではないので、パッパッと紹介しますね。

ひとつ、

仕事は自ら創るな。みんなでつぶされる。

ふたつ、

仕事は先手先手と働きかけていくな。疲れるだけだ。

みっつ、

大きな仕事と取り組むな。大きな仕事は己に責任ばかりふりかかる。

よっつ、
難しい仕事を狙うな。これを成し遂げようとしても誰も助けてくれない。

いつつ、
取り組んだらすぐ放せ。馬鹿にされても放せ、火傷をする前に…。

むっつ、
周囲を引きずり回すな。引きずっている間に、いつの間にか皆の鼻つまみ者になる。

ななつ、
計画を持つな。長期の計画を持つと、怒りと苛立ちと、そして空しい失望と倦怠が生まれる。

やっつ、
自信を持つな。自信を持つから君の仕事は煙たがられ嫌がられ、そしてついには誰からも相手にされなくなる。

ここのつ、
頭は常に全回転。八方に気を配って、一分の真実も語ってはならぬ。ゴマスリとはそのようなものだ。

とう、
摩擦を恐れよ。摩擦はトラブルの母、減点の肥料だ。でないと君は築地のドンキホーテになる。

この裏十則を初めて読んだ時、私が会社に働いた時の頃の気持ちと似ているところがあり納得してしまいました。

この裏十則は、こんな考え方になってはいけませんよ
という反面教師な意味で書かれたものなのだと思います。

なので、くれぐれも勘違いしないでくださいね。
こういう意識を持った社員しか会社がいなければ、会社は潰れてしまいます。
さすがにこういう気持ちを全開にして私は働いていた訳ではないですが、
以前、働いていた会社には申し訳なく思います。

私が会社で働いている時の気持ちは、こんな感じで働いていたので楽しいわけありません。

みなさん、普段こんな事は考えないと思いますが
楽しい感覚とは、どういった事でしょうか？

よく楽しいところと言えば、
ディズニーランドって例えられます。
私は一度行きましたが、本当に楽しい所でした！
楽しい感覚とはどういったところだったか思いなおしてみると

- ① 最高のおもてなし
 - ② 非現実感
 - ③ 自己の解放
- この3つだと思います。

・最高のおもてなし

これは、聞いた話ですが、家族でディズニーランドを歩いている時に
小さいお子さんが風船を手離してしまって泣いていたそうです。
すぐにスタッフの方が来て、「大丈夫だよ」と声をかけて
同じ風船を急いで用意して、このように話かけたそうです。
「ミッキーが魔法を使って空から取ってきてくれたよ」と

このように思ってもいない、予想を上回るサービスに人は感動します。

・非現実感

沖縄には、遊園地がなくなっちゃってわかりにくいですが、ジェットコースターとか
日常では、体験できない事です。
ちょっと部類が違うかもしれませんが、幽霊屋敷もそうじゃないかと思います。
どちらも好きじゃないという方もいると思いますが、
日頃体験できない事を体験すると忘れきれない記憶となり、いい思い出になっていきます。

・自己の解放

これがとっても楽しいをわかりやすいと思います。
自己の解放とは、
誰かと自分を比較しないでいられる。

誰かに見られていると思ったりしない。

やりたい事をできて

言いたい事を口にできる。

そんな状態だと思います。

わかりやすく言えば

幼稚園くらいの子供がそういう状況かと思います。

言いたい放題、やりたい放題！

うらやまし〜かぎりです。

そして、最後、一番重要かと思っています。

これがないと100%楽しいという感情は味わえません。

これがわかったのは、本当に最近です。

私のミッションで

楽しいことをする。

楽しい事を探す。

楽しい事に変える。

という風に一度決めはしましたが

実際にこれを踏まえて普段生活をしていても

本当に100点満点で楽しいって思える感覚ってなんだろう？

思いつきませんでした。

TVでお笑い番組を見て楽しいけど、

これって100点満点で採点したら

70点くらいかな〜とか

友達同士で飲みに行ったりして楽しいけど、

これって80点くらいとか？

喉が渴いている時にジュースを飲んだら80点

アイスクリームを買って食べたら80点とか

なかなか、100点満点で楽しいってわかりませんでした。

これも小さいお子さんを見ているとわかります。

それは、

本気で遊んでいるという事です。

本気で走りまわって、100点満点の笑顔で遊んでいます。

この写真は、鬼ごっこをしている写真です。

先生が鬼となって、子供達が楽しそうに逃げまわっています。

本気で逃げてるから楽しさがましています。

本気で行動しているから、100点満点の楽しさを感じられます。

私のイメージですが、本気で楽しい〜って感じは

両手を上げてバンザイするくらいのイメージです。

また、普通、本気で行動するって努力が必要で大変と思いがちです。

だけど、それがやっていて好きな事だったら、努力しなくても進んでやるもので
努力なんて必要ないです。

私が会社で働いていた時は、先ほどの裏十則のような気持ちで仕事をしていて
本気で仕事はしていません。

そんな気持ちで働いているので、その時の事を思えば楽しいわけありません。

それでは、みなさんがどんな気持ちで働いたらいいか？

働く時に持つべき心構えがあります。

それは、裏十則とは、逆の意味で書かれた。

鬼十則という言葉です。

こちらは「電通」4代目吉田秀雄社長が書かれたという事です。

電通「鬼十則」

一つ目

仕事は自ら「創る」べきで、与えられるべきでない。

今からこの言葉の意味を説明しますが、私の解釈で説明します。

電通さんの意図とは違うと思いますので、ご了承ください。

まず、みなさん会社に入って働いた時には、上司から仕事を与えられます。

その与えられた仕事が終わったら、その日の仕事はこれで終わりではありません。

終わったら、終わった事を報告して、次に何かする事はありませんか？

と上司に声を掛けてください。

という事です。

最近、私のお客様から新入社員が入ってきた時の話を聞いてみましたが、これをできていない社員が多いと聞きます。

与えられた仕事を終わったら、ボケーっとしているという事を聞きます。

みなさんが就職した際には、今日、お話ししましたので気をつけてくださいね。

二つ目

仕事とは先手先手と「働き掛け」で行くことで、受身でやるものではない。

先ほどの仕事が出来るとなったら、今度は

働いている会社にとって何をすれば会社の利益になるかを常に考えて、上司にこういうふうにしたら良くないでしょうか？と提案できるようになって下さい。

三つ目

「大きな仕事」と取り組み、小さな仕事は己を小さくする。

大きな仕事とは、利益が高い仕事です。

みなさんの給料は、その利益から生まれます。

そして、小さな仕事とは、利益が小さい仕事です。

つまり、給料が安くなるという事です。

ここで勘違いしてほしくないのですが

大きな仕事=いっぱい仕事をしないといけないとはなりません。

例えば。。一昔前のスマホのゲーム制作があります。

スマホのゲーム開発費は1000万円だけ

一般的な家庭用ゲーム3DS、プレステなどの何億もしたりします。

ですが、実際利益が高いのは開発費が安いにもかかわらずスマホの場合もあつたりするのです。

今はさほど開発費は変わらないという話ですが、

このように仕事量が多ければいっぱい儲かるという事ではありません。

いかに仕事量がすくなくて、いっぱい儲けるかが会社にとっては重要視されます。

四つ目

「難しい仕事」を狙え、そしてこれを成し遂げる所に進歩がある。

以前、NHKの番組でとなりのトトロや風の谷のナウシカで有名な宮崎駿の特集が放送されていました。

このような多くの人が感動する楽しいアニメを作る方なんだから、仕事も楽しんでしているのかな～と思っていましたがその番組で「アニメの絵を描くのはめんどくさい」と言っていました。

かなり意外だでしたが、その後続けて、

「だけど、めんどくさい事が大事だなと思う」とも言っていました。

めんどくさいと思う事は人が好んでやらない事です。

ですが、そのめんどくさい事をやり続けて完成した作品だからこそ、人は感動します。感動します。

人がめんどくさいと思う難しい仕事をする事が大事です。

五つ目、

取り組んだら「放すな」、殺されても放すな、目的完遂までは。

言葉通りに受け止めたら、この場合には死んでしまう事になりますが、

そういう意味ではなく、

もしやっている仕事が好きで楽しいなら、

普通に手放したくないと思うものではないでしょうか？

六つ目

周囲を引き摺り廻せ、引き摺るのと引き摺られるのとでは

長い間に天地のひらきが出る。

人から与えられた仕事ばかりしているのでは、進歩がありません。

何年仕事をしていても、会社に入ってきたばかりのまんまです。

新しく入ってきた、新入社員にも追い抜かれ悔しい思いをする事になります。

くやしい思いをしたくないなら、努力するしかありません。

七つ目

「計画」を持って、長期の計画を持っていれば忍耐と工夫と
そして正しい努力と希望が生まれる。

今の18歳の時点で、将来こうなりたいって思える目標を持っていればいいのですが
私が高校卒業した時点では、大学に入ってからやりたい仕事を探せばいいか
という気持ちしかありませんでした。

また、会社に勤めるようになってからも、給料を上げる為に仕事の為に必要な資格をとる
くらいの目標しかもっていない状況でした。

その先の事をまったく考えていなかったです。

長期の計画、今の私で言えば120歳までハピワク健康長寿を私が手に入れ、うちの整体
院に来られたお客さまが同じように思うのであれば、それが達成できるように健康へ導い
てあげる。

が長期の計画になります。

この長期の計画を成功させる為には、必要なことをやらなければいけません。

この場合だと

運動して筋力を維持する。

骨格を歪めないように良い姿勢をする。

良い睡眠。

ストレスをためない

老後に心配しないようお金を稼ぐ。

という事をすれば、120歳までハピワク健康長寿へ近づけると私は思っています。

必要なものがわかれば、後はそれを継続する為にこれらをやっただけです。

八つ目

「自信」を持って、自信がないから君の仕事には迫力も粘りも、そして厚みすらがない。

読んでその通りの事です。

例えば、

何かの商品を売ろうとした時に、その商品の説明が必要ですが、その説明をする人が自身
なさそうにオドオドして説明していたら、その商品を買う気にはなりません。

また、この自信という気持ち

何かを行動する時に、自信がないと、「やっぱりやーめた。」と思うものです。

ですが、この自信がという言葉の意味は、こういう意味ではなく
自分を信じるという意味です。

自信がないからやらないのではなくて、
自らという漢字と信じるという漢字の意味の通りに
自分を信じて行動するという意味です。

私もこの講演の話を電話で頂いた時には、すぐに自信がないという感情が心の中にわきあ
がりました。ですが、この自分を信じるという言葉思い出して、やらせて頂きますとい
う返事をしました。

何かを行動する時に、全員が私のする事を信じてもらえなくても
自分だけは、信じてあげないと自分が悲しくなってしまいます。

ここのつめ

頭は常に「全回転」、八方に気を配って一分の隙もあってはならぬ
サービスとはそのようなものだ。

気を配るとは、心を配る。世話をするという事です。

私の自己紹介の時にも話しましたが、

私が会社で働く時に父が唯一教えてくれた教訓です。

誰かが何かをしようとした時に、相手が何を必要としているのか？それを先読みして、
相手を感動させなさいという事です。

人は、感動した対価に、お金を払います。

じゅつこめ

「摩擦を怖れるな」、摩擦は進歩の母、積極の肥料だ

摩擦とは、人とのコミュニケーション不足や意見の違いでおこるものです。

意見の違いは、私が言っている事があなたの言っている事より正しい。

という事です

この違いは、よく話を聞いてみると、どっちも正しい事だったりします。

簡単な例を上げれば、日本と外国の文化は違います。

葬式を例にすると

日本の葬式は、遺体を焼いて骨にして、お墓に埋葬というのが常識ですが
インドの一部では、川にそのまま遺体を流すところもあるようです。

特に沖縄は、先祖供養なので、親が亡くなった場合にお墓にいれずに川に流すって話をも
し、家族にしたら、大反対される事間違いありません。

注：日本で遺体を川に流したら罰せられます。

このように他の国では、正しい事でも、日本では当てはまらない事があります。

インドの常識と日本の常識が違うのです。

これは、人の考え方でもいえる事です。

人だとそれまで育ってきた環境で常識は作られます。

他人と自分の育った環境は、違います。

なので、誰かと意見が違った場合には、

自分とは意見が違うのでイライラしてしまうのは、一旦我慢して

この人は、私と違う育ち方をしたのだから、そういう考え方もあるんだね~と思う必要が
あります。

そして、実際詳しく聞くと、面白い考え方だったりします。

そして、ひとつ賢くなっていきます。

以上が鬼十則になります。

これから、社会にでるみなさんが

めんどくさくさらずに、そのめんどくさい事は大事な事なんだと思って
行動できると信じています。

以上が、私がこれまで経験してきた事から言える社会人としてのアドバイスです。

次は将来についてのアドバイスを話していきます。

将来についてのアドバイス

これまで、私が社会人として、経営者として学んできて、大事な事がいっぱいあると気付きました。今も勉強中ですがその中でこれだけは、本当に大事だと思っている事があります。

それは、5つあります。

一つ目、**健康**

二つ目、**お金**

三つ目、**マインド**です。

4つめ、**思考は現実化する**

5つめ、**アリとキリギリス**

まず、一つ目の健康ですが、これは、他の何よりも大事なものです。

健康は、何か目標を持って行動をしようとした時に体調をくずしたり、何か重い病気になって、不健康な状態では思うように行動できなくなってしまう。

その行動が体を動かすものであれば、なおさら健康が必要になります。

何をするにも体が健康でなくてはなりません。

健康を維持するには、色々な事に気を配る必要がありますが、今日はその中から厳選してこの3つについて話します。

- ①筋力を高め維持する。
- ②歪みのない正しい骨格を維持する。
- ③良い睡眠をとる。

まず、健康について一つ目

筋力を高め維持するについてお話しします。

ちょっと質問ですが、運動系の部活または、日頃運動している方はどれくらいいますか？
挙手をお願いします。

私の治療経験から、日頃運動をしている人とそうでない人を比べた場合では2倍、3倍治

る速さが違います。

また、病気にもかかりにくい傾向にあると思います。

もちろん運動をしている人程治りやすい傾向にあります。

事務職をしていて、仕事を終えて帰ってからも運動をしないという方は治りが遅い傾向です。

年をとってからは、筋肉は付きにくいものです。

できれば、若いうちから運動をして、筋肉を貯めておく必要があります。

でないと体を壊した時に大変な思いをするかもしれません。

先ほど、手を上げなかった人は、できるだけウォーキング程度でいいので運動する習慣を癖つける事を薦めます。

次は健康の二つ目

正しい骨格を維持する。についてお話しします。

正しい骨格とは特に背骨の骨格です。

背骨の中には脊髄神経という神経の束が通っています。

この脊髄神経は脳からの命令を各臓器に届けるための導線です。

この神経は筋肉や皮膚だけに向かっているのではなく、内臓にも向かいます。

背骨が歪むと脊髄神経も圧迫され始め、歪みがひどくなった場合には

内臓が正常に機能しなくなる事もあります。

例えば、腰部のヘルニアがあります。

これが悪化すれば膀胱の機能が低下して尿漏れが起こったりします。

今説明したように背骨からでる神経は、膀胱だけではありません。

命を維持するための重要な臓器もあります。

膀胱の排尿障害のように症状が悪化しなくても、

骨格が歪む事で何らかの影響がでる可能性があります。

背骨を歪めない為には

日頃から背骨を歪めないように良い姿勢を意識しないといけません。

次は健康の三つ目

質の良い睡眠をとるについてお話しします。

良い睡眠の時間は、人によってバラバラですが、一般的には7、8時間がいいと言われています。言われていますが、睡眠をとった翌日に極端に眠くて、生活に支障がでないのであれば睡眠時間を気にする事はありません。

睡眠時間が短くても長生きする人はしているものです。例えば、現在103歳で現役で医者をしている、日野原重明先生は平均5時間の睡眠時間という事です。

また良い睡眠には体に合った、寝具が必要です。自分で簡単に工夫できるのは枕です。枕は、寝返りがしやすい物を選びます。一般的には、頭が枕に載った時に10cmくらいがいいと言われています。

今度は将来についてのアドバイス ふたつめ、お金について話していきます。お金は、「時は金なり」ということわざがありますが**時間はお金と同様に貴重なものだから、決して無駄にしてはいけない**という意味です。このお金について語る場合に、お金お金ってそんなにお金が大事なのか？といういいイメージを持たない方がいると聞きます。

それは、一般的に金持ちのイメージが、TVの影響で悪人という設定が多い事やまた、心理学の中で知性化って考え方がありますが何か物を欲しいと思って買おうと思っても、お金がないと買う事ができないのでそのむなしさを紛らわすために、お金なんて必要ないってごまかしている事が原因だったりします。

お金があればなんでもできるって訳ではないですが、それは使い方次第です。あればあるほどいいに越した事はありません。

また、日本を暮らしやすくする為に所得税や住民税というのがあります。所得税は働いて得た給料に合わせて異なります。

お金をいっぱい稼いだ人ほど多く支払う必要があります。
年間4000万以上ある方は
その中から45パーセント支払う仕組みになっています。

この事から日本でお金を生み出す人が、多ければ多いほど、
住みやすい日本になっています。
なので、できるだけお金持ちになって、
みんなの役に立つ大人になるのを目指すのも悪くないと思います。

次は、将来のアドバイス、3つ目のマインドについてお話しします。

マインドは、思考、心、精神です。
私は、この全体の仕事をする前は、結構タンチャーでした。
今でも前よりはだいぶ良くなっていると思いますが、
今でも少しタンチャー気味で後で反省する事があります。
タンチャーとは怒りっぽい人です。

感情には、楽しい、うれしい、悲しい、怒りなどありますが
強すぎる怒りは、自分をダメにします。
怒りが強いとやりたいことが手につきません。

私は、ちょっと心理学も勉強しましたが、始めはこの怒りをどうにかしたくて学びました。
また、先ほど話したように、
過去の出来事は変えきれませんが
心のもちようで感情を変える事はできます。
やる気、元気もコントロールできるので、
人の考え方を考えるというのは大事だと思っています。

次は、将来についてのアドバイスよっつめ
「**思考は現実化する**」について話します。
これは、世界でも有名なナポレオンヒルという成功哲学の祖と言われている方の言葉です。

そして、この言葉の意味は
人が熱意を持って考え、できると明確に信じた事はすべて実現できる。
というものです。

例えば

お金持ちになりたいって本気で思って、その為には、どうすべきかを考えて実行すればそれは全て叶うという事です。

つまり、願いが叶う魔法のランプを誰でも持っているって事です。

これってスゴイ事だと思いませんか？

お金持ちになりたいって思えば叶うし

やりたい夢も全て叶うって事です。

私たちはこんなスゴイ能力を持っているのに、普段これを活用しきれずにいます。

なぜ？活用しきれないか？それは、出来る理由を探すのではなく、

出来ない理由を先に考える癖がついているからです。

自信がないから、めんどくさいから、言い訳を先に考える癖がついています。

癖は治せます。言い訳が頭に浮かんだら考えなおして、

まず、できる為にはまず何をしないといけないだろうか？

って考えるようにしてください。

これができるようになる為の本として、思考は現実化するというタイトルで本が発売されていますので、ぜひ一度は読んでほしい本です。

次は、将来についてのアドバイス5つ目、

「アリとキリギリス」についてお話しします。

この物語を知らないかもしれないので簡略に説明します。

アリは、働きもので春、夏、秋と食料が取れない冬に備えて一生懸命働きます。

一方キリギリスは、春、夏、秋と食べるものはそこらへんにあるので、

ずっと楽器を弾いて遊んでいます。

そして、ずっと働いているアリを見てこう言います。

ばかだな～どうして遊ばないの？遊んだ方が楽しいのに？

そして、冬が訪れます。

ずっと遊んでいたキリギリスは冬になると食事がなくなり、お腹が減り飢えて死にそうになります。

そこで、キリギリスはアリにお願いしに行きますが、バカにされたアリは食料を分け与える事はしません。キリギリスはついに死んでしまいます。

この物語はイソップ物語と呼ばれるもので、作者は外国の方です。
日本語訳にされたものは、最後はアリが優しく食事を分け与えます。
現在の日本の政治でも原作のように、死ぬって事はないですが、
遊んでばかりいて、お金を稼げないとやりたい事もできない生活になります。

ですが、遊びながらお金を得られたらいいと思いませんか？
遊ぶという言葉だと語弊が生じそうなので
遊ぶように楽しみながらお金を得られたらいいと思わないですか？

次は、これからの人生で楽しく過ごす為に
みなさんに見つけて欲しい「楽しい仕事を探す作業」をしてもらいます

楽しい仕事を見つけていく

これから、みなさんに自分にあった仕事とはどういったものかがわかるチェックシートをやってもらいます。

配ってもらっている間少しお話しします。

日本での転職率ですが、1生涯に一度も仕事を辞めない人ってどれくらいいると思いますか？

なんと！ 半分は転職しているようです。

調べてこんなに多いのとビックリでした！

できれば、一度入った会社は最後まで続けたいと思う方がほとんどだと思います。

辞める原因は、人それぞれ色々あると思います
上司が嫌い、同僚が嫌い、イジメで辞める、給料が安いと感じるなど色々です。

ですが、その中でも続けていく人がいます。
その理由は、その仕事がやっていて楽しい仕事だから
というのが一番の理由だと思います。

そのような、楽しい自分にあった仕事を見つけるチェックシートです。

まとめ

実際本当に好きな仕事というのは
やっぱりやってみないとわからないと思います。
そして、すぐにはわからない事が多いと思います。

楽しい事、好きな事をしてお金を得られる仕事の事をライフワークと呼ばれています。
以下は、本からの抜粋になりますが、仕事選びの時に参考にしてください。
ライフワークで豊に生きるから 著者本田健 より抜粋です。

ライフワークとは

- ・生まれ変わってもやりたい事

- ・それをやっているだけで楽しい事
- ・見ているまわりまで楽しませ、幸せな気分させる事
- ・無人島に流れ着いてもやりたいこと
- ・お金を払ってでもやりたい事
- ・人から褒められ、もっとやったらと薦められる事
- ・少しでも時間があればやってしまう事

仕事に就いた時には、このような事を自問自答してみて、
自分は楽しい仕事をしているのかなと確認してみるといいと思います。

また、当てはまらなくても、どうすればより当てはめる事ができるだろうか
と考えるのもいいと思います。

これからみなさん、働いていきますが
今日聞いた事が役に立って楽しい仕事につければ嬉しく思います。

今日、お話しした内容は、
社会人としてのアドバイス
将来についてのアドバイス
楽しい仕事を見つけるには？
についてお話ししました。

私もまだまだ、今楽しい仕事とは？
楽しい生活とは？
何かというのは何か？
と試行錯誤中ですが
趣味で作っているきじむなーを作ってくれないか？と去年、うるま警察署からの依頼がありました。

また、今回もこのような講演会のお話しを頂きました。
この講演会のお話しは、
私がお客様に、2、3ヶ月に一度きじボ～新聞というものを発行しています。
開業当初から書いてるので、6年近く書いてます。
その新聞の内容は、健康の事だったり、今日お話ししたような
楽しむためにはどうしたらいいかみたいな事を書いています。
楽しい事を考えるって楽しいです。

今日の講演会は、そのきじポ〜新聞を読まれている方からの紹介だったと聞いています。

このように自分が好きでやっている事を続けていれば、
誰かが見てそれが仕事となっていくかもしれません。

本日は、講演会という形で日頃意識している事を言いたい放題できたので、
とても楽しく話せました。
みなさんにどこまで伝ってるかわからないですが、少しでも伝わっていたらうれしく思います。
本日はありがとうございました。

初の講演会を振り返ってみて

全体の仕事が定休日の時によく行く喫茶店で仕事をしていたら、電話が鳴り、とると「松野さんですか？」と申し訳なさそうな声で電話がありました。「はい、そうです。」と答えると

実は「紹介がありまして、2週間後に講演会があるので、その講師としてお話しして頂けないかとお電話しました。与勝高校の卒業生として、会社を経営していて成功者として、今から卒業する生徒に社会人として何かアドバイスをして頂けないでしょうか？50分くらいなんですけど」と

すぐ頭の中で???

何で??自分??

全体の講習会は5名程度にした事あるけど

講演会なんてやった事ないけど??

無理無理無理!

普通の会話でさえ苦手なのに、50分も話すって!!

というような事がすぐ頭に浮かんだけど、

日頃から自己啓発の本を読んでいるので、

頼まれ事は試されごと

ピンチはチャンス

居心地の悪いところで進化は起こる

と頭に浮かんできて

即決即断しないとチャンスが逃げるって聞いてはいるけど

出来なかったら迷惑なるし。。。、う〜ん。すぐ返事は無理・・・

そんな感じで話が進まずにいたら講演時間が30分でもいいって事になったけど

講演会なんてやった事ないので、考えさせて下さい

と返事をして、それからさっそく家に帰って

後2週間で話を作ったりできるのか検討。。。。

久々に頭がテスト前の感じのようにフル回転になりました。

家に帰ってからどうしたら講演会できるのか?

そもそも、成功者じゃないし、話しても真実味が欠けるし。。

学生の将来に話す内容だから、

日頃から意識している楽しく生活するには？
について話せば、講演会できるかな～

とりあえず話すネタ集めないって思い
過去に書いたきじボ～新聞やブログ、今まで集めた情報をとりあえず
集めてみたら、なんとか道筋が見えて
成功者じゃなくて、楽しく仕事をするにはって事なら話せそうと思って
翌日担当の先生に電話をして
成功者じゃなくて、楽しく仕事をするには？ってタイトルだと
話せそうなんですけどどうでしょうか？と提案したら
「それでもいいですよ」との返事だったのでOKの返事しました。

それから、治療の空き時間や終わった後の時間を使って文を書いていたら
意外にも3日くらいでなんとか大筋話を書いて
書いているうちに講演会で30分足らずで説明するの無理、って思い
担当の先生にやっぱり時間伸ばしたいんですけどって話したら
授業2時限分使っていいですよって事になって
結局70分話す事に！

後10日近くあるから、結構余裕かな～と思ってたんだけど
結局前日の夜中まで文章の編集やパワポの編集に時間かかって
講演内容は覚えきれずじまい。。。ごめんなさいと思いつつ、
記事を持って読む事になりました。

当日、記事持って読むから緊張しないで済むかな～と思いきや
最初の20分くらいは立ってると膝がガクガク
たぶん、小さいガクガクだったから高校生にはバレずに済んだと思うけど
ゆっくりしゃべってたつもりなのに、
早くしゃべってたみたいで途中から時間調整するの苦労しました。

実際やってみて、文章書くのは好きなんだけど、講演は大変ですね。
大勢の前でしゃべるってスゴイエネルギーいんだな～と思いました。

私が聴きに行った事のある講演会とか2時間、3時間原稿も見ずにしゃべりっぱなし
人によっては5時間しゃべりっぱなしの先生もいたけど
あのエネルギーってどっからもってくるのか不思議になりました。

70分でヘトヘト。。。

また、居心地の悪いところで進化は起こるっていうように、
自分に足りないものが発見できたのは凄くいい事でした。

言いたい単語が頭に出てこない。話をつなげ切れない。
しゃべる技術が低すぎる。って分かりました。

整体に来られるお客さんには、もちろん専門にしている事なのでもちろん説明できていた
つもりだったけど、本当に伝わっているのだろうかと疑問になってきました。

これからは、話す技術に力を入れなくてははいけません。
前から、話しが上手くなる本を5, 6冊買って読みはしたのですが
また、読み直しですね。そして練習しなくては！
目標の120歳で楽しすぎて死ぬ事ができるように、まだまだ勉強です。

文：不思議整体うるまカイロプラクティック 松野耕平